



矢切小ホームページ <http://www.matsudo.ed.jp/~yakiri-e/>



緑の葉に映えるアジサイが美しい季節となりました。5月は比較的に気温が低い日が続きましたが、ようやく初夏の風を感じ頃となりました。コロナウイルス感染症拡大防止対策並びに熱中症対策にも配慮して参ります。

5月は大きな行事「全校田植え」「春季運動会」がありました。ご協力ありがとうございました。

一日延期で10日に全校田植えがありました。田植えをするにはよい天気となりました。5・6年生はペア学年の1・2年生に苗が浮き上がらないように、丁寧に田植えの仕方を教えていました。初めての田植えをする1年生の姿には、うれしさや楽しさを感じることができました。協力農家の方々のご指導ご協力、PTAの方々のご協力をいただき、42回目の田植えを無事行うことができました。「命を育む」活動を行うことは貴重な体験だと改めて感じることができました。

21日には春季運動会を行いました。子供たちが運動会のために積み重ね練習してきた表現種目を、運動会を見に来てくださった方に見ていただきたく、表現種目を優先して実施しました。途中雨が降る中での実施となり、判断が悪くご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

雨の中で発表した学年も、自分たちの頑張りを前向きに捉えてくれたことに救われました。PTA役員の皆さんをはじめ、ご協力をいただいた多くの方々に心より感謝申し上げます。

サッカー部、ミニバスケットボール部のブロック大会が6月8日に柿ノ木台小学校で行われます。4月から取り組んできた練習の成果を発揮し、チーム矢切小でカー杯戦ってきます。

「矢切っ子」皆で応援しています。

本校では、協力農家の方々のお力を借り、年間を通して畑作・稲作活動を重点とした「豊かな心の育成」を進めています。成長している野菜を観察することで、新たな発見につながっています。野菜や稲を育てるための工夫、丹精込めて育てることで植物への愛着など、体験活動を通して心豊かに学んでいきます。今後とも「矢切っ子」のためにご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



今月の話

「命の授業」講演家（腰塚勇人さん）の言葉

- ・口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう。
- ・耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう。
- ・目は人のよいところを見つめるために使おう。
- ・手足は人を助けるために使おう。
- ・心は人の痛みがわかるために使おう。

大切なことを教えていただきました。実践できるように心を磨いていきたいと感じました。